

研究の成果

スイートピー新品種「ピュアクリーム」の育成経過と特性

1. はじめに

暖地園芸センターでは、これまでに和歌山県のスイートピーオリジナル品種として、ピンク系の4品種を育成しましたが、さらに花色の充実を図るため、新たな花色の品種育成に取り組み、冬咲き品種「ピュアクリーム」を育成しましたので紹介します。

2. 育成経過

本品種は、1995年に、冬咲き白色品種「アーリー・ホワイト」に冬咲きのピンク品種「ミセス・ダグラス・マッカーサー」（以下「マッカーサー」）を交配し、冬咲きでクリーム色の個体を選抜しました。以後、自家採種と系統選抜を繰り返し、形質を固定しました。この系統は、その後の特性調査や収量調査の結果も良く、現地試作でも評価が高かったことから、名称を「ピュアクリーム」として品種登録申請を行い、2007年8月に品種登録出願公表されました。

3. 新品種の特長

- (1) 花色は、柔らかいクリーム色です。
- (2) 切り花長が長く、落蕾が少ない。
- (3) 株当たり収穫本数は、「マッカーサー」や現在、白色系の主力品種である「ステラ」より多く、秀品（4P2L：切り花長が45cm以上で4輪以上着蕾）率も高い（図1、2）。
- (4) 草勢は、「マッカーサー」より強く、冬咲き品種の中では強めです。
- (5) 種子冷蔵期間は、15～20日程度必要です。

4. おわりに

今回育成した「ピュアクリーム」は、白色系の品種であり、染めへの利用も可能であるため、消費本数も見込まれます。

市場から花色の多様化が求められているなか、今後、これまでに育成した4品種に加え、本品種の県内スイートピー生産農家への普及を図っていきます。

（育種部 村上 豪完）

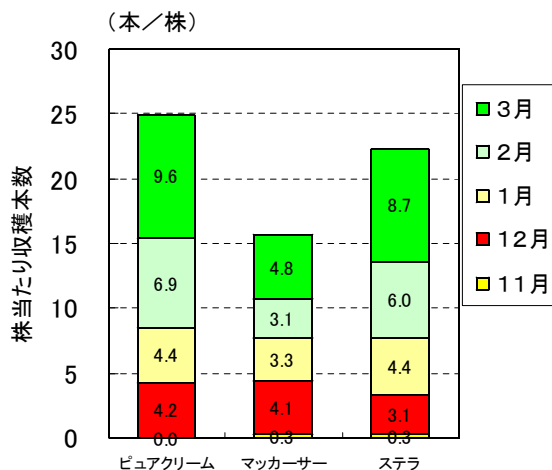


図1 ハウス栽培における株当たり収穫本数は種: 2005年9月14日 種子冷蔵期間: 16日、ただしステラは30日

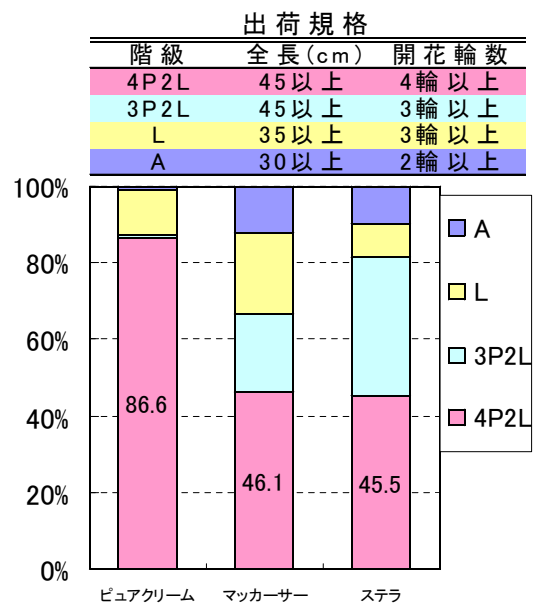


図2 ハウス栽培における切り花の階級比率は種: 2005年9月14日 種子冷蔵期間: 16日、ただしステラは30日